

## 会 議 録

会議の名称	第5回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	令和2年10月30日(金) 午後6時30分～7時45分
開催場所	戸田市役所5階 大会議室AB
委員氏名	<p>◎□ 横山 誠                      ○□ 雨木 恵美                      □ 柴田 忠雄</p> <p>□ 山田 博満                      □ 細井 明美                      □ 岩本 恭幸</p> <p>□ 播 義也                      □ 藤原 吉博                      □ 溝上 西二</p> <p>■ 飯田 峻平                      ■ 小野塚 加代                      □ 林 公子</p> <p>□ 三輪 なお子                      ■ 林 冬彦                      ■ 向野 絢子</p> <p>■ 大沢 崇介                      □ 松下 啓一                      ■ 大山 宣治</p> <p style="text-align: right;">( ◎委員長 ○副委員長 )</p> <p style="text-align: right;">( □出席 ■欠席 )</p>
説明のために出席した者等	
事務局他	市民生活部協働推進課 遠藤課長、町田主幹、秋元副主幹、水巻主任、小野主事
議 題	(1) 市長諮問内容(中間答申)について (2) 市民意識調査アンケートについて (3) その他
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

(会議の経過) 10/30 第5回自治基本条例推進委員会 会議録

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 議題</p>
事務局	<p><b>議題(1) 市長諮問内容(中間答申)について</b></p> <p>・会議資料をもとに説明</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、議論が思うようにできなかったため、現在までの経過報告と方向性を示すという形で継続審議していくという中間答申案となっている。最終的な答申は来年11月に提出する予定であり、中間答申に関しては、あくまでも現在までの経過報告という形でまとめた。</p>
委員長	<p>今後、残り半分の期間で、具体的な答申についてまとめていく。事務局から報告があったように、具体的な事柄についてというより、様々な意見をいただきながら進めていく。</p> <p>ただいま説明があった議題について皆さまに意見をお伺いしたい。</p>
委員長	<p>中間答申案については、11月18日に市長に報告しなければならないため、本日の会議で決定しなければならない。現時点ではこれで問題ないのではないか。</p>
委員長	<p>もし、その他ご意見がなければ、これでよろしいかどうか、採決を取りたいと思うがいかがか。</p>
委員	<p>前回の書面会議で様々な意見が出ているのに、継続的に審議するというものになっており、それが盛り込まれていない内容になっているように感じる。何もやっていないわけではないので、これだけではなく添付資料として書面会議の回答をつけるなど経過がわかるものを添付した方がよいのではないか。</p>
事務局	<p>市長には、今までの会議経過をすべて会議録として、報告している</p>

	<p>ので、やっていないという形にはならない。また、中間答申案については、単に書面会議の内容をまとめたものではなく、今までの会議の経過や、いただいた意見を盛り込んだ形で作成したものになっている。</p>
委員	<p>実際に中間答申で市長とどんな内容を話すのかが重要である。今から案について作り直すよりも、当日、委員長・副委員長から直接伝えてもらう方が実効性があるのではないか。</p>
委員長	<p>自治基本条例を使って何をしていきたいのか、リーダーが変わってリーダーが何をみているのか、我々も知り、市長が思っていることを実行していくべきだと思う。市長の思いとこちらの思いをすり合わせたい。</p>
委員長	<p>皆さまの思いを踏まえ、中間答申の案はこれでよろしいか。</p> <p>▽異議なしにて、議題1について、承認された。</p> <p><b>(2) 市民意識アンケートについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議資料をもとに説明。</li> </ul>
事務局	<p>今回は実施時期と手法についてご審議いただきたい。</p>
委員長	<p>質問は何問位を予定しているか。</p>
事務局	<p>質問形式にもよるが、みなさんが聞きたい内容に合わせたいと考えている。</p>
委員	<p>書面表決書では、フォーラム中止は賛成したが、アンケートは反対であるという意味で書いた。現状認識をするだけであるなら、やっても意味がないと思う。</p> <p>もし、実施することで、やる気のある人を掘り起こしたいというならば、やる気のある人が出てきた場合どうするのか。案があるならやっても意味があるが、無策でやるのは意味がないと思う。</p> <p>皆さんはよく理解した上で賛成したのかご意見を伺いたい。また、アンケートを提案した経緯を知りたい。</p>

委員	<p>私も当初は一般的な内容であれば反対であったが、私の案としては、メールアドレスを記入してもらい、リストを作って一緒に活動していく仲間を増やしていくことが目的である。</p> <p>また、コロナ禍での市民活動について聞くことは、今までにないことであるため、実施する意味があるのではないか。</p>
事務局	<p>アンケートをどのように活かしていくかという点であるが、今後の活動や、諮問内容1の答申にも活用できればと考えている。</p> <p>また、自治基本条例の認知度などについては、以前調査済みであるため、そもそも内容として想定していない。</p> <p>オンラインによるフォーラムの実施という案もあったが、情報セキュリティの関係により、現状では難しいため、コロナ禍で出来ることの第1歩として考え、提案をさせていただいた。</p>
委員長	<p>今回の会議ではアンケートの内容ではなく、実施するかしないかを審議していく。</p> <p>以前は、協力者の発掘ということに軸足をおいていた。やはり危機意識を持つためには、現実を見据えなければならない。現実を見据えながら、私たちがどれだけ認知がないのか、担い手がいないのかということ直視しなければならない。なぜ担い手がいないのかという原因を掘り下げて、生の声を聞くことができるようなアンケートだったらよい。これから一年をどのように活動していけばよいのかを知るきっかけになる。</p> <p>ほかに、アンケートの実施についてのご意見があればお伺いしたい。</p>
委員	<p>普通の市民が条例に協力するという視点がない。そういう協力者を私たちが求めているのか。むしろ頑張っている人たちは、自治基本条例に協力したいのではなく、自治を作ることに協力したいのではないか。</p> <p>町会長から聞いた話だが、市民の様々な情報やニーズを持っている、担い手がいないので生かすことができず悩んでいた。自治基本条例の認知度や形だけのアンケートをやることより、もうちょっとやっている人の役に立つことは何なのかを考えることが大切である。</p>
委員	<p>実情を知り、困っている人たちの声を吸い上げていくような活動を</p>

	<p>していくべきである。街を一緒に作ろうとしている人たちを後押しし、一人でも仲間を増やしていく。内容は別としてアンケートをやることには賛成であり、やる意味はあると思う。次回以降の会議の中でアンケートの内容について整理していけばよい。</p>
<p>委員</p>	<p>町会活動では、地域でどうやって人材を発掘し、仲間を作っていくかということが町の活性化に繋がっていく。一番肝心なのは一緒に活動してくれそうな人を引っ張って、広げていくしかない。</p> <p>推進委員会で参考になることがあれば町会におろして活かしていきたい。新型コロナウイルスの収束がみえないので空回りしているのが現状であるが、反対にこういう時期だからこそできることもある。</p>
<p>委員</p>	<p>去年視察をした、焼津市では「まちづくり市民集会」について人数を絞って今年もやるようである。しばらくこのような状況は続くのであろうが、そのような中でもできることを継続してやっていくことが大事である。</p>
<p>委員長</p>	<p>アンケートについては、どういう趣旨と目的でやっていくのかご意見をいただいた。アンケートを実施する方向で進めていくことでよろしいか。また、内容については、今後の会議で検討していくことでよろしいか。</p> <p>▽議題2について、実施については承認され、内容については次回以降の会議にて引き続き検討する。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>次回の会議日程について、中間答申後の令和2年12月を予定している。</p> <p>4 事務連絡</p> <p>5 閉会</p>